おちに　2月号

新宿区立落合第二小学校

「子どもたちに満足感や達成感を」

副校長　木下　直人

先日、６年生の社会科見学に付き添いで行ってきました。午前中は最高裁判所や国会議事堂を見学しました。さすがは「落二の子ども」でした。見学の態度も話を聞く態度もよく、学習しようという気持ちが満ち溢れていました。そして午後は北の丸公園にある科学技術館へ行きました。ここは体験や遊びを通して科学の知識を身につけさせることを目的にしています。私は、子どもたちが、どんなことに興味をもっているのか楽しみにしていました。人気があったブースは、実際の車を運転している気持ちが味わえるものや、スイッチを入れると玉が動き、その動き方に工夫が凝らしてあり、じっと見つめてしまうものがありました。どのブースも子どもたちが、科学に興味を持たせるような工夫が凝らしてありました。

３月１４日には北陸新幹線が開通し、東京から金沢までが２時間２８分で結ばれるそうです。私は、５０年前に上野から特急電車に乗り金沢まで行ったことがあります。その時には、７時間くらい電車に乗っていたことを覚えています。今後はリニアモーターカーの開発も進み、日本列島は、リニアモーターカーと新幹線が網の目のようになっていくことと思われます。

科学は生活をより便利にさせたり、経済の発展にも重要な役割を果たしたりしています。しかし、逆に科学が進歩すると人間は苦労することを忘れ、楽な方法はないかと知恵を働かせてしまうことが多くなってしまうようにも感じます。その一つにあるのがパソコンでの辞書機能ではないでしょうか。わからない言葉や漢字、外国語の英訳や和訳等まで、その意味を瞬時にして答えてくれるようになりました。

むかしは、疑問をもったことに対して、どうやって調べようか考え、自分なりに調べ、そして結果を出し、さらに考察できたことに満足感や達成感がありました。今の子どもたちを見ていると、情報がありすぎることで、かえって困ることも出ているようにも感じます。またメールのやり取りは、文字入力で行います。文字ではちょっとした言いまわしで言いたいことが相手に伝わりにくかったり、自分の気持ちとは違う伝わり方をしてしまったりすることがよくあるようです。そのためか、子どもたちは普段から言葉の使い方等に気をつかっているような面もあります。

ご家庭での何気ない会話の中から、子どもの悩みを感じ取り、よきアドバイスをしていただければと思います。また子どもたちをどんなことで苦労させ、満足感や達成感を培っていくのか、各ご家庭でも取り組んでいただければと思います。自分で苦労して味わった満足感や達成感は子どもの記憶にも残り、このことがバネとなって次への困難を乗り越えていく力にもなると思います。

２月の生活目標

◎あとしまつをきちんとしましょう。

・遊んだ後の片付けをきちんとしましょう。
・手あらいうがいをきちんとしましょう。
・衣服のちょうせつをすすんでしましょう。
・空気のいれかえをしましょう。

２月の行事予定

週	月	曜	行事予定		放
A	2月1日	日			
B	2	月	全校朝会　美術鑑賞教室（4年）		
	3	火	避難訓練（集団下校・5時間授業）	SC来校	
	4	水	委員会		
	5	木	体育朝会	SC来校	○
	6	金	薬物乱用防止教室（6年・保護者）	SC来校	○
	7	土	学校公開（3時間授業）　ふれあい伝統文化（午後）		
	8	日			
A	9	月	全校朝会　PTA運営委員会		○
	10	火	安全指導　新1年生保護者会　新1年生入学プログラム①	SC来校	○
	11	水	建国記念の日		
	12	木	音楽朝会　社会科見学（5年）	SC来校	○
	13	金	若葉お別れ遠足　保護者会（6年）	SC来校	○
	14	土	新１年生入学プログラム②		
	15	日			
B	16	月	全校朝会　租税教室（6年）		○
	17	火	落五・中井子ども園交流（1年）	SC来校	○
	18	水	特水時程４時間授業		
	19	木	児童集会　学校保健講演会　安全マップ（3年）	SC来校	
	20	金	卒業遠足（6年）	SC来校	○
	21	土			
	22	日			
A	23	月	全校朝会		○
	24	火	いっぱいあそぼうでい	SC来校	
	25	水	クラブ（クラブ見学）		
	26	木	体育朝会	SC来校	○
	27	金	染の小道　染の小道見学（3年）	SC来校	○
	28	土			
	3月1日	日			
B	2	月	全校朝会　６年生を送る会　交流給食		○
	3	火	中学校体験入学（6年）	SC来校	○
	4	水	特水時程４時間授業		
	5	木	音楽朝会　保護者会（1～3年）	SC来校	
	6	金	卒業を祝う会	SC来校	

※「SC 来校」とは「スクールカウンセラー」が本校に勤務している日です。
※放課後遊びのある日は右の表に○がついています。

「６年生卒業遠足」

６年担任

２月２０日（金）に、６年生全員で卒業遠足に行ってきます。６年生が学校に通うのもあと４０日を切りました。卒業遠足は、共に卒業を迎える仲間とのかかわりをより一層深め、数ある思い出の一つに加えられるよう思いっきり楽しむものです。行き先は『としまえん』です。児童の中から卒業遠足実行委員を募り、実行委員を中心にしながら行き先やグループの決め方、交通手段や当日の予定などを学年全体で話し合いながら決めていきました。行ったことのある場所でも、共に行く人が変われば雰囲気も見え方も変わってくるのではないでしょうか。６年間の小学校生活で学んだことを発揮していく一つの場面として、『自分たちの手で創る』遠足になっていくことでしょう。共に学校生活を送ってきた６年生全員の笑顔が輝き、みんなの心に残る遠足になることを期待しています。

「待ちに待ったクラブ見学」

特別活動部

「先生！いつになったらクラブに入れますか！？」

クラブのある日は、３年生から上記のような質問をよく受けます。楽しげにクラブの教室に向かう上級生の背中に、憧れと興味いっぱいの眼差しを向ける３年生は少なくありません。そんな３年生の待ちに待ったクラブ見学が２月２５日(水)に行われます。

クラブ見学は、４年生から始まるクラブ活動に向けて３年生が全てのクラブを見学し、クラブへの期待を膨らませると共に、選ぶ際の参考にする活動です。また、迎える側の上級生は、自分のクラブの特色や楽しさを伝えようといつも以上に張り切って活動したり、紹介の準備をしたりしています。

クラブ活動は、自分の好きなことに夢中になれる時間であり、共通の趣味をもつ友達とかかわりを深めることで、さらに個性を輝かせていく機会となる場です。クラブ見学を通し、興味や関心のあるクラブを見つけ、４月からのクラブ活動が充実した時間になることを願っています。

「献立を生きた教材として」

栄養士

今年度の給食も残すところ３５回となりました。

落合第二小学校の給食献立は和食をベースに考えています。週に４回の米飯、週に３回の和食が基本です。この献立を基本にしてから、白いご飯の時の残食率が減ってきました。

今年度はランチルームの時間、学級活動の時間等を用いて栄養士から和食の話を行ったり、全クラス和食でリクエストメニューを考えたりしました。また、１９日（食育の日）は毎月和食の献立にし、その献立を教材として関連した資料を全クラスに配っています。(米の大切さ、行事食、地場産物について等)

「和食」には、四季折々の食材をもたらす自然を尊ぶ精神性があり、理想的な栄養バランスからなる機能性、食卓を囲むことで人と人を結びつける社会性、そして南北に長い国土が織りなす多様な地域性があります。日本人が長い年月をかけて積み上げてきた「和食」という文化を伝えることができるのは、次世代を担う子どもたちだと思っています。

「１年生の教室から」

１年１組担任

１年２組担任

１年生は国語の学習「おみせやさんごっこをしよう」でいろいろなお店を考え、１組、２組合同でお店やさんごっこをしました。 お店に並べる品物をカードに書き、お店の看板やチラシを班で協力して作りました。

１組商店街
（文房具屋、食べ物屋、洋服屋、果物屋、楽器屋）
２組商店街
（おもちゃ屋、駄菓子屋、服屋、やおや、本屋、花屋）

声のかけ方を工夫したり質問を考えたりして、当日はお店の人、お客さんになってお互いのクラスの商店街をまわりました。振り返りでは、このような感想が出てきました。

「いらっしゃいませと声をかけたらお客さんが来てくれてうれしかった。」

「お客さんにおすすめを教えることができた。頑張ってお店やさんの声かけができた。」

「お店の人に質問して、たくさん買い物ができた 」

「みんなと協力してできて、お店の品物が全部売り切れて嬉しかった。」

あいさつや言葉遣いを意識しながら楽しく取り組むことができました。普段の生活で生かしていけたらいいと思います。

「若葉学級お別れ遠足」

若葉学級担任

６年生の卒業を祝い、学級全員で楽しい一日を過ごす若葉のお別れ遠足。今年もその時期がやってきました。昨年は「としまえん」でしたが今年は「日本科学未来館」です。地下鉄やゆりかもめのモノレールを乗り継いで行きます。

今年は、この遠足に「消費学習」も合わせ行うことにしました。この遠足にかかる費用（交通費、入館料、昼食代）を自分で支払うのです。かかる費用は５月から「貯金学習」で毎月お小遣いを貯めてきました。８カ月間貯金してきた自分のお小遣いでこのお別れ遠足に行くのです。自分で自動販売機の切符を買ったり、レストランで自分の食べたいメニューを選んだり、ちょっとドキドキしたりワクワクしたりしながら過ごします。

また、日本科学未来館は常設展に加えて、今開催されている「踊るアート展と学ぶ未来の遊園地」という企画展も楽しみです。

１年間の中で、若葉学級だけで出かける遠足はこのお別れ遠足が最初で最後。

２月１３日（金）が、６年生はもちろん、共に学校生活を送ってきた学級全員の思い出に残るような、素敵な時間になることを期待しています。